

【設備管理・技術カンファレンス】

設備管理が未来の競争力を拓く―現場と経営をつなぎ、価値創造を担うエンジニアの挑戦

第 65 回 設 備 管 理 全 国 大 会

発表募集および発表準備のご案内

応募期間：2026年7月21日(火)～10月23日(金)まで

開催日程

2027年3月4日(木)～5日(金)

開催会場

浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス

第65回大会テーマ

AI × 現場力が創る設備管理革新
サステナブルな設備管理(人づくり・体制づくり・保全技術)
次の世代に選ばれる設備管理エンジニアとは

公式サイト

<https://info-jipm.jp/event/management/>



メンテナンス新時代



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
Japan Institute of Plant Maintenance

□ 設備管理全国大会とは？

設備管理全国大会(TPM Conference)は、1960 年の初開催以来、60 年以上にわたり設備管理分野の技術革新と人財育成を牽引してきた、日本最大級の設備管理専門カンファレンスです。

保全・工務・設計・生産技術・製造など、設備管理に関わる幅広い部門の管理者・スタッフ、ならびに経営幹部の皆様にご参加いただき、設備管理の高度化と企業競争力向上に寄与する実践知の共有の場として発展してまいりました。

大会では、企業・大学・研究機関による実践的な発表を通じて、

- 設備の安定稼働
- 生産性・品質の向上
- 安全確保
- コスト最適化
- 人財育成・技能伝承
- DX・AI・IoT など新技術の活用

など、設備管理に関する課題解決と未来像を提示します。

また、発表者との交流会やポスターセッションを通じて、参加者同士が直接議論し、他社の成功事例や課題を共有できる学び合いの場としても高い評価をいただいています。

第 65 回大会では、昨年の成果を踏まえ、AI 活用の本格実装、サステナブル設備管理の進化、設備管理エンジニアの価値最大化を大テーマとして掲げ、設備管理の未来を切り拓く取り組みを広く募集いたします。

□ 第 65 回 大会テーマ

1. AI×現場力が創る設備管理革新

近年の設備管理は、AI やデジタル技術の進展により、設備の監視・診断・保全計画立案・意思決定の高度化が急速に進んでいます。一方で、設備の状態変化を捉える現場の知見や経験は依然として重要であり、AI だけで設備管理が成り立つわけではありません。これからの設備管理には、AI・IoT・データ解析などの先進技術と、現場で培われた設備保全の知識・技能・経験を融合させることが求められます。

本テーマでは、AI やデジタル技術を活用した予兆保全、異常診断、設備データ活用の事例に加え、現場力との融合による業務革新、生産性向上、設備信頼性向上に関する取り組みを広く募集します。

2. サステナブルな設備管理(人づくり・体制づくり・保全技術)

設備管理を取り巻く環境は、労働力不足、技能伝承、脱炭素化対応、設備の高経年化など、多くの課題に直面しています。こうした状況の中で、設備の安定稼働を将来にわたり維持するためには、人財育成、組織体制、保全技術を継続的に進化させることが重要です。

本テーマでは、設備管理人財の育成や技能伝承、設備管理組織の改善・強化、多様な人財が活躍できる職場づくり、保全技術の高度化、省エネルギー・環境対応など、持続可能な設備管理の実現に向けた取り組みを募集します。

3. 次の世代に選ばれる設備管理エンジニアとは

設備管理エンジニアには、従来の保全技術に加え、デジタル技術への対応力、改善力、コミュニケーション力、マネジメント力など、より幅広い能力が求められるようになっていきます。また、若手人財から魅力ある職種として選ばれ続けるためには、設備管理の価値や将来性を明確に示していくことが重要です。

本テーマでは、設備管理エンジニアの役割変化やキャリア形成、人財確保・定着、技能・知識の高度化、エンゲージメント向上、人と技術が共に成長する組織づくりなどを通じて、これからの設備管理エンジニアのあるべき姿や新たな価値創造に関する発表を募集します。

☐ 開催日時

2027 年3月4日(木)～5日(金) 10:00～17:00(予定)

※ 2 日間の開催を予定しております。開催時間は現時点での予定です

※ 上記いずれかの日程で発表日を調整させていただきます

☐ 開催会場

浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス

2 階 HULIC HALL、3 階 カンファレンスルーム0

(JR総武線・都営浅草線「浅草橋駅」より徒歩 2 分)

< <https://hulic-hall.com/access/> >

☐ 発表について(1 事例あたり)

- 発表時間:50 分
(発表 35 分+質疑応答 10 分+講評・楯授与 5 分)
- 発表方法:会場での発表
(WEB 配信はございません)
- 発表後に参加者との交流会(ポスターセッション)を開催予定

☐ 発表テーマのキーワード例

次項のキーワードを参考に発表内容をご検討ください。

ご不明な点や、以下の例に該当しない場合など、自社の発表テーマ選定に悩まれる点がございましたら、お気軽に事務局までご相談ください

1. 設備管理に使われる DX・AI(デジタル活用の基盤)

→ DX、IoT、AI(生成 AI、フィジカル AI)、ビッグデータ解析、画像解析、音響・振動解析、3D マップ、ロボット、ドローン、遠隔監視、見える化、過去資料のデジタル利活用、AI を活用した予兆診断・保全計画最適化・技能伝承支援、AI による異常検知・設備更新判断

2. 進化する設備管理・保全技術(現場技術の深化)

→ 設備点検・診断技術、電装点検・診断技術、劣化評価、故障解析、改良保全、MP 設計、延命化技術、メンテナンスフリー設計、初心者向け診断ツール、電動化設備の保全技術、smart 保全、AI・IoT を活用した予兆保全、デジタルツインを活用した設備診断

3. 設備管理におけるマネジメント(体制・仕組み・経営)

→ 設備管理体制の構築、人財不足下における設備管理体制づくり、自主保全との連携、設計・生産技術部門との連携、保全経営・MOSMS、保全計画の策定と運用、保全予算、予備品管理、保全データ活用、設備更新判断、生まれの良い設備(設計段階で保全性・保全情報を織り込む取り組み)、企業間の設備管理共同体制づくり、AI によるリスク評価、アセットマネジメント高度化、少人数保全体制の DX 化、保全員のエンゲージメント向上、人財採用・定着、適材適所を実現する人財配置

4. 人財育成・技能伝承(エンジニア価値向上)

→ 人財育成体系化の構築、リスクリング、人財確保、キャリアアップ、短期育成、グローバル人財育成、保全教育・訓練、技能の見える化、XR(VR/AR)活用、指導者育成、設備管理エンジニアのステータス向上、コンピテンシー管理と AI 活用、AI を活用した技能伝承支援、若手育成高速化、暗黙知のデジタル化

5. カーボンニュートラルと設備管理(環境・効率・延命)

→ エネルギーモニタリング、ロスの見える化・最適化、設備安定化・延命化、設備効率化、小型化、電装化、省エネ、リデュース・リユース・リサイクル、AI を活用した省エネ最適化・設備効率化のデータ解析

6. モノづくり環境変化に対応する TPM 活動(全員参加の改善)

→ TPM 優秀賞企業の事例、TPM 体制再構築、全社・グローバル展開、少人数 TPM、サプライヤー展開、DX・AI を活用した TPM 高度化

7. その他(設備管理と隣接する領域)

→ 生産リードタイム短縮、サプライチェーンマネジメント、ダイバーシティ化、グローバル化、国内回帰、安全技術、良品条件設定と維持、物流最適化、改善技術、からくり改善、資産管理・アセットマネジメント、BCP 対応、情報セキュリティ、設備リスクの可視化、AI を活用した生産最適化、安全管理、AI による品質異常検知

□ 応募方法

下記応募サイトにて、指定フォーマットをダウンロードいただき、発表応募に際しての必要な情報をご入力の上、<event@jipm.or.jp>にメールで送付して、お申込みください

- 設備管理全国大会 公式サイト
 < <https://info-jipm.jp/event/management/> >
 → “発表お申込み”よりお申込みをお願いします
- 応募期間：2026 年 7 月 21 日(火)～10 月 23 日(金)まで

□ 応募後のスケジュール

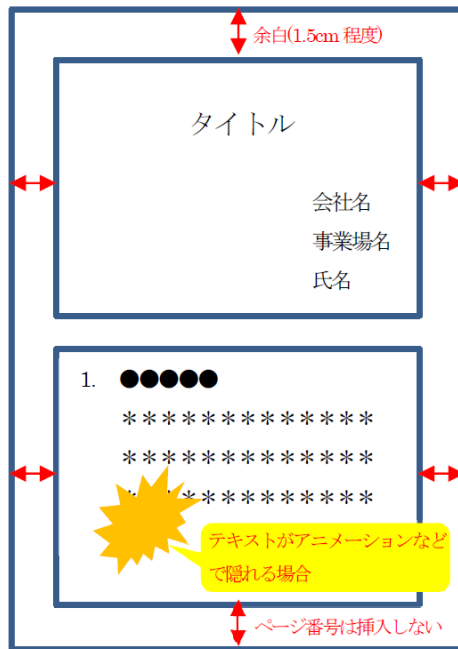
2026 年10月23日(金)	発表応募締切
2026 年 12 月上旬	発表プログラム・会場レイアウトのご案内
2027 年 2 月12日(金)	当日配布用テキスト原稿提出 ※ 詳細は、「当日配布用テキスト原稿のご提供」参照
2027 年 2 月12日(金)	発表者・アシスタントの旅費等情報の提出 ※ 詳細は、「参加費・旅費のご提供」参照
2027 年 3 月 1 日(月)	当日投影用スライドデータ提出(PowerPoint) ※ 詳細は、「当日の投影用スライドデータのご提供」参照
2027 年 3 月 4 日(木) 2027 年 3 月 5 日(金)	設備管理全国大会開催
2027 年 4 月 23 日(金)	旅費等振り込み

□ 当日配布用テキスト原稿のご提供

- ご提供期日
 - ・ 2027 年 2 月 12 日(金)まで
 ※ 期日までのご提供が難しい場合はご連絡をお願いします
- ご提供目的・用途
 - ・ 大会当日に参加者に配布するテキストとして使用
 ※ 発表スライドを、テキスト 1 ページにつき 2 スライドを印字する様式となります
- ご提供仕様・方法
 - ・ テキスト原稿は参加者に配布するため、掲載することが難しい情報が含まれるスライドは、ご提供から省いていただいて問題ございません
 - ・ 1 ページにつき スライドの様式(PDF形式)に加工いただき、下記WEBストレージへのご提供をお願いします
 ※ 第 65 回設備管理全国大会 発表資料
 <<https://link.directcloud.jp/iiUwfmo2nS>>
 パスワード：JIPM
 (画面上のアップロードボタンからファイルをアップしてください)
 ※ ファイル名は、「貴社名+テキスト」をお願いします
 - ・ 作成の詳細は、下記サンプルをご参照の上、対応してください
 ※ 対応が難しい場合は、掲載可能なスライドをいただければ、事務局にてテキスト

用のレイアウトに変更することも可能です

- ・ 最初のスライドには、発表テーマ・会社名・事業場名・所属役職・氏名を記載してください
- ・ 上下左右の余白は、1.5cm 程度を確保してください
- ・ ページ数の印字は、製本の関係上、挿入しないでください
- ・ マスコット、他社ロゴマーク等の画像を用いる場合は、許諾の有無を確認してください
- ・ テキストが、アニメーションなどで隠れてしまう場合で、文章の意味合いが不明瞭になる場合は、必要に応じて、アニメーション図形をずらすなど対応(推奨)してください
- ・ テキストは、「カラー」で印刷するため、PDFは、「カラー」で出力してください
- ・ 当日配布用テキスト(冊子)の原稿は、発表日当日に行われる交流会にて、ポスターセッション用の掲示物としても使用させていただきます



□ 参加費・旅費のご提供

- ご提供期日
 - ・ 2027 年 2 月 12 日(金)まで
 - ※ 期日までのご提供が難しい場合はご連絡をお願いします
- ご提供目的・用途
 - ・ 発表者様の旅費の振込み手続きの際に使用
 - ・ アシスタント様(1 名まで)の同行有無の確認
 - ・ 発表者様、アシスタント様の来場時間
- ご提供仕様・方法
 - ・ 旅費等の情報を指定ファイルにご記入の上、ご提出ください
 - ※ 情報入力用の指定ファイルについては、別途ご案内させていただきます
- 発表者様、アシスタント様の参加費・旅費等のお支払いについて
 - ・ 本大会による参加費・旅費等のお支払いは、下記のとおりとなります

区分	参加費	交通費	昼食	その他 (宿泊費等)
発表者	ご招待 (2 日間)	実費相当額 (会場までの 1 往復分)	お弁当 (2 日間)	×

アシスタント (1 名まで)	ご招待 (2 日間)	×	お弁当 (2 日間)	×
-------------------	---------------	---	---------------	---

※ “×”の費用のお支払いはございません。ご負担をお願いいたします

※ 謝礼金のお支払いはございません

□ 当日の投影用スライドデータのご提供

- ご提供期日
 - ・ 2027 年 3 月 1 日(月)まで
 - ※ 期日までのご提供が難しい場合はご連絡をお願いします
- ご提供目的・用途
 - ・ 大会当日に使用する機材の都合により、発表時に使用させていただくパソコンなどは、当会で準備する機材を使用いただきます。そのため、事前の発表データの提供をお願いします
 - ※ 発表データご提供後に、データを差替えることは可能ですので、その際は、ご連絡をお願いします
- ご提供仕様・方法
 - ・ 発表の際のアプリケーションは、Microsoft PowerPoint を使用します。
 - ・ Microsoft PowerPoint で表示可能な発表データの作成をお願いします
 - ・ 発表データは、下記WEBストレージへのご提供をお願いします
 - ※ 第 65 回設備管理全国大会 当日投影用スライドデータ
 <<https://link.directcloud.jp/iiUwfm02nS>>
 パスワード：JIPM
 (画面上のアップロードボタンからファイルをアップしてください)
 - ※ ファイル名は、「貴社名+発表スライド」でお願いします

□ 個人情報の取扱い

- 個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます
- 当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し、適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ(<https://www.jipm.or.jp/>)をご覧ください

□ 問い合わせ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 普及推進部 奥富、石橋
 〒101-0051
 東京都千代田区神保町 3-3 神保町 SFⅢビル 5 階
 TEL:03-6865-6081
 FAX:03-6865-6082

E-mail: event@jipm.or.jp

以上

